

令和6年度東京都

地域学校協働活動推進フォーラム/コミュニティ・スクール推進フォーラム

「子供たちの豊かな出会いと学びのために」

～そのために知っておきたい、学校と地域のかかわりかた～

「これからの教育課程の理念」である「社会に開かれた教育課程」を念頭に、学校と地域・社会との連携・協働について、区市町村教育委員会職員、学校運営協議会委員、統括及び地域コーディネーター、小・中学校の教員、PTA役員などの関係者が一堂に会し、共に学ぶ場として開催します。

「地域」と「学校」の連携・協働について理解を深め、活動の充実のヒントを見つけてみませんか？

※以下「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」を「CS」とします。

◆第1部 基調講演

「社会に開かれた教育課程」はなにを目指すのか

～いま、そしてこれからの子供たちの学びと、地域と学校の連携協働～

講師 田村 学 氏（文部科学省初等中等教育局主任視学官）

◆第2部 5つのテーマ別分科会

日時：令和6年11月22日（金曜日）午後1時15分から4時30分まで

会場：東京都庁第一本庁舎5階会議場

東京都新宿区西新宿2-8-1 JR新宿駅より 徒歩15分

都営大江戸線都庁前駅より 徒歩7分

対象

■各区市町村地域学校協働活動・学校運営協議会関係者

区市町村教育委員会担当者（地域学校協働本部・地域未来塾、学校運営協議会担当等）

学校運営協議会委員、統括コーディネーター、地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）

学校関係者（管理職および教員）、PTA役員等保護者

■その他関心のある方

主催 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課・義務教育課

お問い合わせ 電話 03-5320-6859

Mail ml-sy-gakosien@section.metro.tokyo.jp

11月22日（金） 学び・参加するプログラム

【第1部】基調講演 午後1時15分から2時45分まで 定員400名

「社会に開かれた教育課程」はなにを目指すのか

～いま、そしてこれからの子供たちの学びと、地域と学校の連携協働～

「社会に開かれた教育課程」について、またその実現を目指す学校と地域・社会双方の連携・協働のあるべき姿について解説していただき、子供たちにとって「豊かな出会い・学び」とは何か、相互に捉えなおす機会としつつ、立場を超えた相互理解を図ります。

◆基調講演 講師 田村 学 氏（文部科学省初等中等教育局主任視学官）



【田村先生 プロフィール】

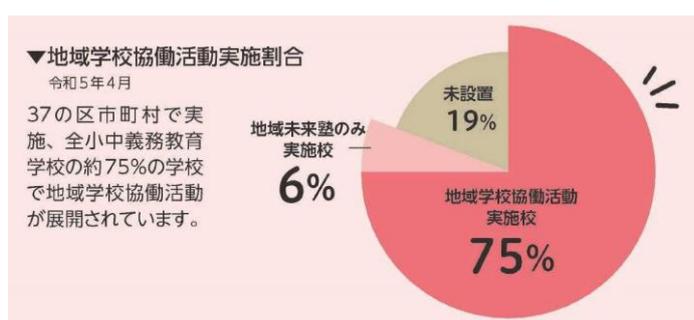
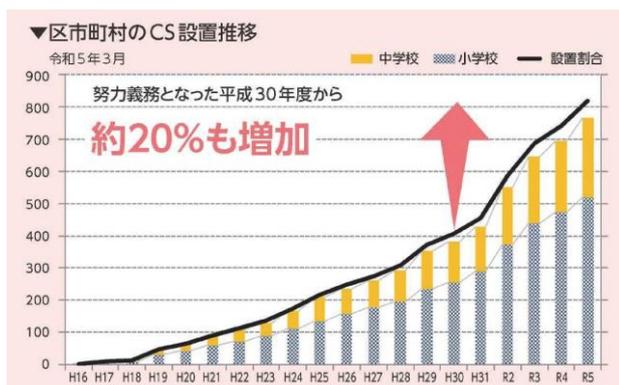
新潟大学教育学部卒業後、新潟県上越市立大手町小学校教諭、上越教育大学付属小学校教諭、新潟県柏崎市教育委員会指導主事などを経て、平成17年4月より文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、平成27年度4月より視学官、平成29年4月より國學院大學人間開発学部教授、令和6年4月より現職

【モデレーター】

井上 尚子 氏 杉並区統括コーディネーター
(東京都CSアドバイザー、文部科学省CSマイスター)

宮島 徹 氏 町田市ゼネラルボランティアコーディネーター
(東京都CSアドバイザー、元町田市立第一小学校校長)

ここ数年、コミュニティ・スクール設置校と地域学校協働活動実施校はそれぞれ増えています



とうきょうの地域教育No.150 抜粋（令和5年12月発行）

【第2部】テーマ別分科会 午後3時から4時30分まで

定員 各分科会50名

A コミュニティ・スクールと「教育課程」～学校運営協議会にとっての教育課程とは？～

対 象：学校関係者、学校運営協議会委員、統括コーディネーター、区市町村教育委員会関係者
助言者：田村 学 氏、統括コーディネーター、CSアドバイザー

コミュニティ・スクールは、地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む『地域とともにある学校』を目指しています。ところで、これからの学校教育が目指す「社会に開かれた教育課程」と、「学校運営」の計画（承認）を担う「学校運営協議会」は、どのような関係があるのでしょうか。各地域の実態を踏まえ「教育課程」を視野に入れた「学校運営協議会」のあり方について考えてみましょう。

B 考えよう！みんなでつくるワクワクする学校～CSの定番 熟議の体験～

対 象：先生も地域も保護者もみんなで
助言者：統括コーディネーター（CSアドバイザー）

CSでは定番とされている「熟議」を体験し、なぜ「熟議」という手法を活用するのか、なんのための「熟議」かを学びます。

C 新しい学びの風景をみんなで探そう～地域コーディネーターがつくる新たな協働～

対 象：経験3年以上の地域コーディネーター
助言者：統括コーディネーター等

地域コーディネーターを続けていて、これからの取組のイメージが持てますか？
地域を超えて、経験を持ち寄り、それぞれの次のステップを考える機会とします。

D 地域コーディネーターの仕事～あなたにとって学校の敷居は高いですか？～

対 象：新任（1、2年目）の地域コーディネーター
助言者：統括コーディネーター等

抱えている疑問を中心に、学校とのかかわり方やコーディネートの基本を学び、子供たちの豊かな学びを支えるコーディネーターに進化することをめざします。

E 考えよう！子供たちを支える活動～PTA活動と地域学校協働活動ってちがうの？～

対 象：PTA役員等保護者、地域コーディネーター
助言者：統括コーディネーター等

広がりつつある地域学校協働活動の中で、あらためてPTA活動と地域学校協働活動の違い、PTAの役割を考えます。

（注）このページ内でいう統括コーディネーターとは、東京都が地域学校協働活動推進員として委嘱している方々です。

参加申込方法

11月11日（月）までにLoGoフォームよりお申込みください。

<https://logoform.jp/form/tmgform/735317>（インターネット系）

<https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/tmgform/735317>（LGWAN系）

入力後、ご登録されたメールアドレス宛に、「no-reply@logoform.jp」より自動返信のメールが届きます。
「@logoform.jp」からのメールが受信できるよう設定をお願いします。
自動返信メールが届かない（迷惑メールボックスにもない）場合は、生涯学習課までご連絡ください。



インターネット系



LGWAN系

自動返信とは別に、参加決定の通知等を11月15日（金）頃に、メールでお知らせします。
※分科会は、申込フォームに第2希望までお書きください。各分科会で定員を超える場合は、抽選とさせていただきます。

フォーラム特設ホームページのご案内

・令和6年11月上旬公開予定

■企業・NPO等による“教育プログラム”オンライン見本市

子供たちの教育活動に、企業、大学、NPO等の専門的な教育力を効果的に導入するためのネットワーク「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」による学校支援活動等で活用可能な教育プログラムを紹介します。

■地域学校協働活動関連サイト紹介

区市町村等における地域学校協働活動に関するサイトをご紹介します。

■フォーラム特設ホームページへアクセス

東京都 地域学校協働活動

検索



←フォーラム特設HPの入口・プログラム詳細はこちら

<https://www.syougai.metro.tokyo.lg.jp/sesaku/shien.html>

【お問い合わせ】

東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課・義務教育課

電話 03-5320-6859

Mail ml-sy-gakosien@section.metro.tokyo.jp